

第9回 斑尾国際音楽村ライブ 2013.8.23
シリーズ ~ 世界が斑尾にやってくる ~

World music from **Norway**

晩夏の高原に漂うダブルベースの吟詠

Steinar Raknes

Double Base · Vocal



2013年8月23日(金):20:00 開場 20:30 開演
3,000円(当日3,500円) ウェルカムドリンク付

長野県飯山市 斑尾高原 斑尾高原ホテルラウンジ

ピーター・バラカン氏が絶賛

今年見たライブの中で、現在いちばん印象に残っているのは
スタイナー・ラクネスのソロ・ベース公演です。
アルバム「Stillhouse」も、騙されたと思って聞いていただきたい
名盤です。ノルウェイ人による変化球アメリカーナといえ
ば「???」という感じがするかも知れませんが、それでいいです。

<http://madarao-music.net>

斑尾国際音楽村

チケット購入

ticket@madarao-music.net

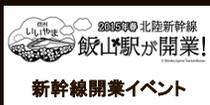
斑尾高原ホテル

0269-64-3311

イベント内容問合せ

info@madarao-music.net

080-3344-5882



【主催】 斑尾国際音楽村 【企画制作】 Office Ohsawa まだらびっと
【後援】 斑尾高原観光協会 飯山市 信州いいやま観光局 ノルウェー王国大使館
【協力】 斑尾高原ホテル 斑尾ジャズ2013



斑尾Jazz2013 にスペシャルゲストとして出演決定 8月24(土)11:05-11:20

スタイナー・ラクネス: ノルウェーで最先端に行くジャズ・ベーシストの一人であり作曲家。大胆で爆発するような演奏スタイルから、しばしば伝説的ベーシストのチャールズ・ミンガスと比較される。ジャズ・トリオのUrban Connectionでの演奏、チック・コリア、マイケル・ブレッカー、スティーヴ・グロスマンやペール・ヨハンソンとのコラボレーションでも知られている。2001年にノルウェー科学技術大学で音楽修士号をとった後、The Core、The Ola Kvernberg Trio、Kirsti Huke Quartet、SKAIDIなど多くのバンドやユニットで活躍している。最近では自らのバンドSteinar Raknes Quartetを率いる他、一人で歌いベースを弾くソロ公演に力を入れ、大変高い評価を得ている。



ノルウェー

スカンジナビア半島の西側に位置する北欧の国。人口は500万人。面積は38.6万km²で日本とほぼ同じ。首都はオスロ。海岸にはフィヨルドが発達している。国土の北半分は北極圏に位置し、冬にはオーロラが頻りに観測される。1人当りのGDPや平均寿命、就学率、成人識字率ともに世界的に高く、世界で最も男女平等が進んでいる国でもある。2013年の「人間開発指数(HDI)」は世界第1位。ノーベル平和賞の選考、授賞式はノルウェーで行なわれている。著名なノルウェー人としては、ムンク(画家)、ナンセン(探検家)、イプセン(作家)など。

斑尾国際音楽村

<http://madarao-music.net/>

斑尾高原での音楽に溢れる地域作りと音楽・文化を通じた国際交流を目的として2006年にスタート。「世界が斑尾にやってくる」シリーズの斑尾高原で開催する主催ライブでは、これまで、ペルー、ボリビア、キューバ、フィンランド、ノルウェー、インド、シカゴ、ハワイ、アルゼンチンのアーティストを招聘。山と緑に囲まれた高原でリラックスして聴く世界の音楽は斑尾ならではのものだ。9回めの開催となる今回は、来年度に開通する、北陸新幹線飯山駅開業を記念し、新幹線開業イベントの1つとして開催される。

斑尾高原リゾート

<http://madarao.tv/>

長野県の北端、新潟県との県境にまたがる斑尾山の北東側の山麓に広がるオールシーズンリゾート。標高約1000mの高原には100軒もの個性あふれるホテルやペンション、ショップが点在する。冬は毎年3~4mという豊富な積雪量に恵まれるスキー場として、夏は平均気温22℃の避暑地として、また近年はグリーンシーズンにさまざまなアウトドアスポーツや自然体験、トレッキングなどを楽しむ人たちが賑わう。山麓に広がる森、そしてところどころに点在する湿原や湖沼は、多くの野生動物や山野草の宝庫で、四季折々に目を楽しませてくれる。

斑尾ジャズ

<http://madaraojazz.com/>

約30年前この地で起こり、2003年を最後に休止していた「ニューポートジャズフェスティバル in 斑尾」という野外音楽祭の先駆けをなしたパフォーマンスを、参加と交流をテーマとする祭りとして継承し地域文化にしていこうと、多くの地元の人たちと全国のジャズファンがボランティアと手作りをベースに協働で作上げたものです。2007年にスタートし、今年で7回目となります。全国から、20バンドのジャズプレイヤーが集まります。斑尾国際音楽村のイベントの翌日、8月24日(土)・25日(日)開催。観客入場料は、無料。土曜日の夜の交流パーティーも好評。

宿泊・斑尾情報は

→ 斑尾高原観光協会
0269-64-3222



会場の斑尾高原ホテル
0269-64-3311

●車で

東京	関越自動車道→上信越自動車道	1 8 0 分	⇒	豊田飯山インター	⇒	斑尾高原
東京	中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	2 2 5 分			16, 5km	
名古屋	中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	2 2 0 分			25分	
名古屋	名神自動車道→北陸自動車道→上信越自動車道	3 8 0 分				
大阪	名神自動車道→中央自動車道→長野自動車道→上信越自動車道	3 4 0 分				
新潟	北陸自動車道→上信越自動車道	1 2 0 分				
金沢	北陸自動車道→上信越自動車道	1 6 5 分				

●電車+バスで

東京	長野新幹線	7 9 分	⇒	長野	⇒	飯山線飯山駅+定期バス斑尾高原行	8 0 分	⇒
名古屋	中央線	1 7 5 分						

斑尾高原近辺のイベント/アクティビティー

- 8/13(火) 斑尾高原夏祭り
- 8/14(水) 千曲川河畔納涼花火大会
- 8/24(土)~25(日) 斑尾ジャズ
- 9/15(日) 信越五岳トレランレース
- 9/29(日) 信越五高原ロングライド
- 10/ 6(日) 斑尾高原トレランレース

- ~10/27 ZIPLINE アドベンチャー
- ~11/4 信越トレイルトレッキングツアー
- ~9/30 斑尾バスポートによる遊び体験
- ~8/24 赤池ミステリーナイトツアー

8月最後の週末は、泊りがけて斑尾高原へ。

8月最後の金土日は、唱歌「ふるさと」の「かの山」で知られる斑尾高原で、体も心もリセットしませんか? クーラー要らずでさわやかな夏の斑尾高原には、定番の自然・温泉・スポーツ・グルメに加えて、この3日間は「音楽」が溢れているんです。
【金曜日】午後に斑尾にチェックイン。まずは、「斑尾高原温泉」の高アルカリ湯で疲れを癒し、ツルツル美肌。ゆっくり夕食をとって、8時になったら、斑尾高原ホテルのラウンジへ。ゆったりした気分で、ノルウェーで最先端に行くジャズベーシスト「スタイナー・ラクネス」のソロライブに酔いしれるという贅沢。歩いて宿に戻り、冷房なしでぐっすり。
【土曜日】野鳥の囀りで目覚めたら、採れたて野菜の朝ご飯! いざ、斑尾ジャズの会場へ。芝生に寝転がって、個性溢れるジャズコンボ、熱狂のビッグバンドを聴く。ランチは、国際色あふれる屋上で。演奏の合間に、ZipLineで、ターザンになろう。地元の食材をふんだんに使った夕食。山菜・野菜や果物、みゆき豚、信州牛。日本海に近い斑尾では、お魚だって美味しいのです。夕食後は、真っ暗な間につつまれた池にボートを浮かべ、天の川を眺めるといふ「赤池ミステリーナイトツアー」はいかが。
【日曜日】ジャズの木霊をBGMに、全長80キロの信越トレイルの起点・斑尾山へのトレッキングもいい。妙高山、志賀、黒姫山、戸隠、北アルプス、野尻湖、日本海を見晴らせる大パノラマが楽しめます。もちろん、斑尾では、ほとんどのアウトドアスポーツが楽しめます。でも、あえて、何もしないというのでもいい。蕎麦部落や林間レストランでのランチもお薦めです。

斑尾高原内/近辺のミュージアム

- 絵本美術館
- 紫音ハーブミュージアム
- 高橋まゆみ人形館 ● 高野辰之記念館

斑尾高原内/近辺の温泉

- 斑尾高原温泉 ● まだらおの湯
- タングラム斑尾温泉 ● 樽本温泉
- いいやま湯滝温泉 ● 馬曲温泉